



授業参観・懇談会・作品展～ありがとうございました～

11月10日(火)・11日(水)の2日間、午後に授業参観・懇談会を開催いたしました。今年度はコロナ禍のため、例年の学校公開を一回休みとして、参観を希望する保護者の皆さんへの公開とし、密にならぬように待機場所等1学期同様とさせていただきます。懇談会も含めご参加いただきました皆様ありがとうございました。体調が優れず参加を控えてくださいました保護者の皆様、次回の参観等の機会でお待ちしております。お大事にしてください。

明日からのあひす講に先駆け、恒例の1・2年「あひすまつり」が行われました。幼稚園との交流もお休みとなったため、両日、密にならぬよう2回に分けて各学年の保護者の皆さんをお招きし、交流する機会をもつことができとてもよかったですと思います。

また、今年度は、市の作品展に代わり校内作品展を行いました。各学級や廊下、多目的ホール等に作品や自主学習の一コマを展示しました。作品はもちろん、子供たちにとっても、学習の成果を見ていただける張り合いある大変良い機会となりました。



【校内作品展の一コマ多目的ホールより】

1・2年「北小あひす祭り」

北小恒例の生活科の学習で、今年も、1・2年生で力を合わせ、準備も当日も片付けも、大変がんばりました。コロナ禍でも、全員が笑顔の祭りとなりました。大きな自信と思い出になります。



3年「国語 漢字の意味」

先生の話をよく聞きながらみんなで楽しく取り組む3年生です。



4年「国語 慣用句」

自ら真剣に取り組む、集中して楽しく学習している4年生です。



5年「道徳ブランコ乗りとピエロ」

高学年の自覚が、ぐんぐん成長している力のある5年生です。



つくし1組

「算数 割り算」

つくし2組

「国語 秋の言葉

をみつけよう」

みんなで力を合

わせて取り組む

つくしの仲間です。～11/5には市内特別支援のお友達と「動物園ウォーク」で楽しく交流しました↑



11月全校朝会より 晩秋「コロナをふせぐ北小さしすせそ」「和顔愛語」

おはようございます。寒い日がふえてきました。風邪をひかない健康な体づくりとして、持久走にも挑戦していますね。えらいです。手洗い・うがいも忘れずに。今年には特に、寒さに負けず、風邪やコロナをみんなで防ぎ元気な北小っ子でいましょうね。そのため、冬になる前に「コロナをふせぐ北小さしすせそ」をみんなで復習しよう。

- ・ さあ朝ごはんだ、検温だ。朝ごはんをたべ、検温は毎日しっかりと。体調を整えて。
- ・ しっかり手洗い30秒。寒くても、手をせっけんで30秒洗ってから教室へ
- ・ すっきり換気 まどをあけよう 窓をあけ、加湿器・空気清浄機も活用しよう。
- ・ どちらも、みんなで感染症をふせぐための高価な装置。みんなで大切に使いましょ。
- ・ せきエチケット マスクで話す 熱中症の心配がなくなり、校内でマスクを外すのは、体育と給食だけとなりました。マスクを外す2つの思いやり「会話を控える」「2m離れる」
- ・ ソーシャルディスタンス 1m ☺ マスクをとったら2m

さて、北小は歴史と伝統ある地域ですね。地域にある行事といえば…



明日から来週の20日まで「えびす講」がありますね。

いつもの年と違い、西宮神社のまわりのみでの開催で、道路でのお店屋さんはありません。給食もあります。みんなの安全第一に全員が15時下校となりました。えびす講のときの過ごし方の約束は、先生からきいて、しっかりと守りましょう。

1・2年生は一足先に「北小えびすまつり」をがんばっていましたね。こちらはいつもの年のようにたくさんのお店屋さんがありましたね。よかったですね。

さて、桐生の「えびす講」は、西宮神社の秋の大祭です。西宮神社ができたのは今から120年前、兵庫県の西宮神社の本社から、えびす様の御霊（みたま）を分けていただきました。本社から御霊を頂けたのは、関東では、桐生だけだそうです。大変熱心である現れです。桐生西宮神社は、「関東一社」と言われているのです。すばらしいですね。

ところで、えびすさまは、何の神様か知っていますか？

大漁・商売の神様です。七福神の中の一人ですが、唯一日本の神様なのです。えびす様の顔は、幸せが舞い込んできそうな優しい笑顔ではないですか。



優しい笑顔といえば、今日は、北小の「みんな」に伝えたい言葉があります。それは「和顔愛語 わんあいご」という言葉です。これは心がまるくなる魔法の言葉です。「和顔」とは…やさしい笑顔、「愛語」とは…思いやりの心をもった言葉です。「和顔愛語」とは、まわりの人となかよくする合い言葉です。自分の心も、まわりの人々の心も穏やかになって、みんなの心がやさしくなります。いかりやあらそいを遠ざけ、みんななかよくにここ「北小学校」でいきましょう。

和顔愛語

さて、みなさんの中にも、土日を中心に、えびす講でお詣りに行く人もいます。今年は、感染症対策や安全のため、密や人ごみをさけることがとても大切です。6年生は、特に、修学旅行前に、無理をしまい、風邪や感染症にかからないようにしましょうね。他の学年の皆さんももちろん同じですよ。

今年はずいぶん道にお店さんができませんが、お詣りや神社周辺は混雑も予想されます。長い時間や遅い時間はさけ、感染症対策や安全にかかわる学校の約束を守り、必ずお家の人と相談し約束をしてからにしましょう。



今年の期間は、北小っ子として、福が舞い込んできますようにと願いながら、えびす様のように、「和顔愛語」で学校生活を送りましょう。そして、えびす講が、100年以上も続いているという桐生の歴史や北小学校の地域の素晴らしさを感じていきましょう。

北小っ子のよいところ No.43 校内作品展とありがとうの木
授業参観・懇談会とともに行われた校内作品展とありがとうの木。放課後、代表作品を丁寧にみていた6年生の男子児童が「〇〇さんの絵、空の色がすごくいいと思う」と話していました。お友だちのよいところをその友だちがいなくてもやさしい表情で感じたとおりに言える姿に感動しました。ありがとうの木に私も1枚貼りました。



11/9桐生市よりインフルエンザ流行期における相談体制について周知連絡がありました。

- ①かかりつけ医がいて熱やせき等症状のある人
⇒ かかりつけ医などの地域で身近な医療機関に電話で相談を
- ②かかりつけ医がない症状のある人、電話をする医療機関に迷う人
⇒ 県受診・相談センター（県保健所）へ電話で相談を ☎0570-082-820（24時間対応）

11/1より「群馬県受診・相談センター」が設置されました。